

「情報公開文書」

多機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。研究対象者から除外させていただきます。但し、そのお申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。なお、同意の有無が今後の治療等に影響することはありません。

「肝細胞癌の分子標的治療、免疫治療における血中、組織バイオマーカーの解析」

1. 研究の対象

2019年4月1日以降に肝癌の診断にて分子標的治療、免疫治療を受けられた患者さんで「肝細胞癌の分子標的治療、免疫治療における血中、組織バイオマーカーの解析」(18R-243)研究の同意をされた方を対象とします。

2. 研究実施期間

(機関の長の許可日) から 2028年3月31日 まで
251003

3. 研究目的・方法

血液、組織中の各種バイオマーカーの発現と肝細胞癌の分子標的治療、免疫治療薬における効果の関係を明らかにする事を目的としています。血液、または組織検体から肝細胞がんの分子標的治療薬、免疫治療薬に関連した増殖、血管新生、免疫反応に関した分子の発現を測定します。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

利用する検体；血清、血漿、切除または生検組織検体

測定項目・利用する患者さんの診療情報；年齢、性別、病期、再発 時期、分子標的治療の種類、予後

5. 研究組織

上記の試料・情報を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。

主な提供方法：宅配、電子的配信

研究代表機関：横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器病センター内科

参加施設：

東海大学医学部付属病院、聖マリアンナ医科大学病院、日本医科大学付属病院、日本医科大学千葉北総病院、北里大学病院、大垣市民病院、愛媛県立中央病院、湘南鎌倉総合病院、湘南藤沢徳洲会病院、秦野赤十字病院、神奈川県立がんセンター、神奈川県立足柄上病院、横浜南共済病院、済生会横浜市南部病院、藤沢市民病院、横浜保土ヶ谷中央病院

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2250）

研究責任者 消化器内科 加川 建弘